

令和元年度 障がい者スポーツ指導者協議会 九州ブロック研修会 報告

令和2年2月1日（土）・2日（日）に「令和元年度 障がい者スポーツ指導者協議会 九州ブロック研修会」が、長崎市障害福祉センター（ハートセンター）で開催され、参加者は、95名（長崎県39名、九州ブロック内54名、九州ブロック外2名）でした。

開会に挨拶に、障がい者スポーツ指導者協議会九州ブロック会長の山口幸彦会長と長崎県障がい者スポーツ指導者協議会会長の渡邊勝平会長が立ち、熱気あふれる研修会が開会されました。



研修会の様子は以下に順を追ってお伝えいたします。

2月1日（土）

【事業部報告】13：30～14：20

情報部会 情報部会長 辻啓司氏

クラス分け部会 クラス分け部会長 高原由美子氏

研修・研究部会 研修・研究部会長 永野典詞氏

指導部会 指導部会長 山田力也氏

トレーナー部会 トレーナー部会長 吉井剛氏（代理）小森峻氏



【講演】東京2020パラリンピックにむけて～それぞれの立場から～ 14：30～15：40

講師①：車椅子陸上選手 上与那原寛和選手

講師②：車椅子陸上指導者 高橋勝彦氏

当日の飛行機の欠航により上与那原寛和選手が、沖縄より移動することができず、高橋勝彦氏のための講演となりました。

講演いただけなかった上与那原選手の紹介を高橋氏にしていただきパラリンピックでの選手の活躍をみんなで期待する紹介でした。

高橋氏の講演は、障害者スポーツ指導者としてのスタンスや、選手の自主性を伸ばす指導と準備の大切さを話していただきました。その中でデッドマール・クラマー氏の「よい準備がなければ、よい試合はできない」「勝った時に友人は集まる。しかし本当に友人を必要とするのは負けた時である」という言葉を引用し、ここに残る講演でした。指導者としての大切なことを改めて教えていただきました。



【実践報告】 15：50～16：50

- ①アンプティーサッカー 宮本彩氏（長崎県）
- ②知的バレーボール 古川悦子（佐賀県）
- ③ボッチャ甲子園 宮尾尚樹（長崎県）

①アンプティーサッカー

アンプティーサッカーの宮本彩氏は、日本アンプティーサッカー協会の事務局を担当し、ワールドカップ日本代表の帯同経験を有する方で、普及・啓発活動に関わる内容とワールドカップでの様子を報告していただきました。非常に情熱的な報告で、競技の説明や国内での大会や普及活動内容を拝聴し、障害者スポーツ指導員が必要とされている競技であると認識すると同時に関わりたいと思いました。報告後もアンプティーサッカーに関わりたいという指導者と情報交換をしている姿が印象的でした。



②知的バレーボール

佐賀県内での知的バレーボールの普及・指導に関わっておられる、古川悦子氏からの報告は、参加者1名のバレーボール教室からはじめた普及・指導活動の内容を具体的に、お話していただきました。スポーツをやりたい障害者がいるならば、それをかなえるために我々指導者がいるのだという熱意を感じました。そして全国障害者スポーツ大会への初出場までの活動をお話していただきました。拝聴して指導者として継続し、スポーツを届ける存在として邁進していこうと思いました。

③ボッチャ甲子園

昨年に引き続き九州代表（沖縄・長崎）としてボッチャ甲子園に参加された、宮尾尚樹氏に報告をして頂きました。長崎県の支援学校の対抗戦（木谷杯）と諫早特支と佐世保特支の合同チーム（通称）長崎 Champon's（ちゃんぽんず）について紹介していただきました。全国ではまだ1勝をしたことがないのですが、生徒の目標になっている大会で、クラブ活動としても盛んにおこなわれ、教育の中にボッチャが根付いていることを話していただきました。私も支援学校の対抗戦に関わっており、生徒の真摯な眼差しを思い出し、今後も関わっていきたいと思いました。



2月2日（日）

【選択研修】9：30～12：00

- ①【研修・演習】全国障害者スポーツ大会障害区分研修・演習 講師：高原由美子
- ②【実技】車椅子ソフトボール 講師：合田大介
- ③【実技】ボッチャ 講師：新谷大輔

①全国障害者スポーツ大会障害区分研修・演習 講師：高原由美子

各県の競技委員や運営者のみならず、理学療法士の参加も見られました。障害区分に積極的にかかわってくれる方が増えてくれば、スポーツが身近なものになると思いますので、私も理学療法士として関与していきたいと思います。講義は疾患の理解と障害区分の演習を含めて実施され、少人数でグループ討議も活発に行われたとのことでした。



②車椅子ソフトボール 講師：合田大介

今回の研修企画で、指導員の皆様に体験していただきたい種目として紹介させていただきました。車椅子でソフトボールをやることは私も他の研修会で体験し衝撃を受けました。今回の実技では、ルール説明から試合まで行い、白熱した試合が行われたと聞いております。先日、日本代表の発表もありましたが、まだまだ知られていないスポーツだと思いますので、障害者スポーツ指導員に認知していただき、普及されるようになればと思います。



③ボッチャ 講師：新谷大輔

今回、私が講師を務めさせていただきました。ボッチャに関わって6年目になりますが、日本ボッチャ協会の審判・クラス分け委員としての話や地域活動としてのお話をさせていただきました。三重大会から全国障害者スポーツ大会でも正式種目となるため、実際的な質問が多く問題点を共有しました。各県ともに審判の養成活動や協力体制の構築が必要と感じました。九州での普及活動を頑張って参ります。



最後に

今回の九州ブロック研修会を通じて、九州ブロックの障害者スポーツ指導員のスキルアップ・情報交換ならびに九州ブロック全体の発展がなされるようにと研修会の企画から関わらせていただきました。

研修企画者として参加者の皆様が楽しみにしていた、パラアスリートの生の声を聴くことができる講演会が、当日のトラブルにより実施できず大変申し訳ございませんでした。また、講師の先生方にも不慣れな運営でご迷惑をおかけいたしました。

そんな中、この研修会を通じて、長崎県では指導者のネットワークや情報交換が改善されてきたと感じています。長崎県の指導者がこのように一堂に会す機会が今までにはなく、今後も継続的に集まる機会を企画したいと思いました。

この研修会に参加された皆様のところに何か残った研修会であれば幸いです。

研修会に参加していただいた皆様に感謝を申し上げ報告とさせていただきます。



報告者：新谷大輔